

求 人 票

(2025年3月卒業生向け)

受付日	24.12.11	企業コード	13-165	業種	32	採用枠	留学生	障がい	担当者	目々澤
-----	----------	-------	--------	----	----	-----	-----	-----	-----	-----

求人者	事業所	社会福祉法人あそか会 あそか病院		募集職種		作業療法士、言語聴覚士 5名	
		理事長 古城 資久		教育・指導	・新人教育(マンツーマンによる個別指導)先輩が業務内容から訓練内容まで相談・指導を実施		
		院 長 田中 一正			・チーム体制、職種別に数人でチームを組み、患者様への訓練内容などのフォローや問題点の解決、治療方針の修正など		
	所在地	〒135-0002 東京都江東区住吉1-18-1 JR総武線錦糸町駅下車徒歩9分 都営新宿線・東京メトロ半蔵門線 住吉駅下車徒歩5分			・病棟スタッフと共に知識、技術向上のため勉強会を実施		
	資本金	4億4千万円			・学会発表、学術発表会		
	創立	昭和5年11月5日			・院外での勉強会、研修会の参加		
	総職員数	947名		勤務時間	就業時間	8:30~17:30	
	病院職員数	399名			休憩時間	60分	
	リハビリ職員数	PT47名・OT16名・ST6名			残業	有	
	事業内容	医療事業・総合病院			休日	4週8公休	
病床数	254床 (回復期87床)		給与・待遇	有給休暇	入職年10日(法定通り) 夏期休暇・年末年始休暇		
病院概要	診療科目	内科・消化器内科・呼吸器内科・循環器内科・神経内科・眼科・アレルギー科・外科・整形外科・脳神経外科・肛門科・皮膚科・婦人科・耳鼻咽喉科・泌尿器科・歯科・放射線科・リハビリテーション科		基本給 (初任給)	260,650 (3年専門卒) 266,550 (4年専門卒) 269,550 (大卒) ベースアップ評価料 7,500円/月 別途:超過手当、年末年始手当		
	関東大震災の罹災者救済の為、築地本願寺の救護所設立を機縁とし、西本願寺縁の九條武子夫人の私財を基に創立。開設以来地域医療・地域福祉の向上に尽力しております。			定期昇給	年1回		
理念	あそか・・・それは、人々の「無憂」を願う心 「多くの人々に、病などの憂いを無くしてあげたい・・・ この願いがあそかという法人名に込められているのです」 平等な医療・福祉・保健を皆様に提供します			賞与	前年実績 年4ヶ月 (4月・11月) (年2回支給 業績連動)		
	同法人施設	特別養護老人ホーム あそか園・江東ホーム・北砂ホーム・塩浜ホーム 高齢者在宅サービスセンター 東陽・亀戸・大島・古石場・白河 包括支援センター 白河・住吉・古石場・東陽・亀戸北・大島・大島西・北砂東 あそか訪問看護ステーション、六華園訪問介護ステーション 住宅型有料老人ホームマンション六華園			支給日	末日	
関連施設		東京曳舟病院・旭ヶ丘病院・赤穂はくほう会病院 赤穂中央病院・大阪中央病院・城南病院・大阪暁明館病院 はくほう会セントラル病院・明石リハビリテーション病院			締切	末日	
	特長	・理学療法・作業療法・言語聴覚 3部門あり ・入院(急性期・回復期・地域包括・療養)、外来リハビリ、通所、訪問リハビリを実施 ・脳血管疾患、整形疾患、内科系疾患、呼吸器疾患等 様々な疾患に対応 ・ADL/IADL練習も積極的に実施 ・家屋評価や住宅改修、福祉用具選定にも積極的に介入 ・他職種とも勉強会を実施			その他	社会保険 有 被服貸与 有 食 堂 有(1食 300円) 定年制度 有(65歳) 退職金 有(1年以上勤務者) 交通費 有(50,000円上限) 職員寮 有(応相談) 保育室 有	
応募・選考					選考場所	当院にて実施	
				選考方法	書類選考・面接・小論文		
				応募書類	履歴書・成績証明書・卒業見込証明書		
			応募について	応募締切 随時 見学希望の方は随時受け付けております			
			社会福祉法人あそか会あそか病院 総務課 人事係 TEL03-3632-0494 携帯070-1447-9413 FAX03-3632-0382 e-mail : asokakai.info01@asokakai.or.jp URL http://hp.asokakai.or.jp/				

2025年1月 新病棟完成、145床増床し399床へ



2025年1月より、254床から145床増床し、399床の病院となります。
『病める人の母となり友となって、施療とともに精神的な安らぎを与えること』の理念のもと、更に地域から必要とされる総合病院を目指します。

リハビリテーションの強化

回復期リハビリテーション病棟 87床から156床へ増床予定
リハビリテーション室も新病棟1階へ移転予定であり、広く快適に
ADL室もあり、より実践的なリハビリが可能に
スタッフも増員し、更に量的・質的にも充実したリハビリの実施を目指す

緩和ケア病棟の開設

緩和ケア病棟16床を開設予定
緩和ケアに特化した病棟であり、がんの進行・治療に伴う体や心のつらさに対し専門的なケアを実施

既存病室のリニューアル

新棟開設後、既存の病室も随時改修予定
患者様が快適に過ごしていただける空間・病室を目指す

2024年5月現在

社会福祉法人あそか会 あそか病院

院 〒135-0002 東京都江東区住吉1-18-1 TEL:03-3632-0290(代) FAX:03-3632-0382



【概要】

目 内科、アレルギー科、消化器内科、呼吸器内科、神経内科、循環器内科、外科、脳神経外科、
肛門科、皮膚科、整形外科、泌尿器科、婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、歯科、放射線科、
リハビリテーション科

許可病床数 254床 急性期病棟 85床 回復期リハビリテーション病棟 87床
地域包括ケア病棟 44床 医療療養病棟 38床

集 脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ) 一般病棟入院基本料10対1
廃用症候群リハビリテーション料(Ⅰ) 回復期リハビリテーション病棟入院料1
運動器リハビリテーション料(Ⅰ) 回復期リハビリテーション病棟体制強化加算1
呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ) 地域包括ケア病棟入院料4
がん患者リハビリテーション料 療養病棟入院基本料1

【リハビリテーション科紹介】

★

は、急性期病棟・回復期リハビリテーション病棟・地域包括ケア病棟・医療療養病棟を有するケアミックスです。18診療科があり、入院・外来ともに幅広い疾患に対応しています。リハビリテーション科も、脳神経・内科・呼吸器・外科等幅広い疾患に対応し、急性期から維持期まで一貫したサービスを提供しています。量とともに充実したリハビリテーションの提供を目指しています。多職種とともにチームアプローチを行って生活やQOLも視野に入れ、患者様・ご家族様とともに取り組んでいます。訪問リハビリテーション・つらなリハビリテーションも行っており在宅利用者様へもサービスの提供を行っています。

り高いリハビリテーションを提供し、患者様がよりよい生活を送れるよう取り組んでいます。

グループ内には病院が多数あり、リハビリテーションスタッフも多数在籍しています。情報交換を行い連携をとっています。また、当院のスタッフは経験のあるスタッフも多く、知識・技術の向上へも取り組んでいます。

【リハビリテーション科スタッフ★】

患別リハビリテーション登録 専任) 11名
リハビリテーション専門医 4名
リハビリテーション専従医 2名

理学療法士 50名
作業療法士 14名
言語聴覚士 6名
助手 1名

セラピスト 現在70名



★当院でのリハビリテーション★

入院から外来・通所リハビリテーションまで、継続したリハビリテーション提供を行っています。
疾患も、幅広く対応しています。

急性期病棟

- ・発症後・手術後早期からのリハビリテーション実施
- ・ベッドサイドでの離床から開始
- ・糖尿病の教育入院方への運動指導実施
- ・整形・呼吸器・脳外・内科・外科・がん等、
幅広い疾患に対応



地域包括ケア病棟

- ・病棟での生活リハビリも行い
在宅復帰を目指している
- ・専従のリハビリスタッフと
病棟スタッフとともにADL改善
に取り組んでいる

療養病棟

- ・必要性に応じ介入
- ・病棟スタッフとと
もに能力維持に
取り組んでいる

回復期リハビリテーション病棟

- ・脳血管疾患・運動器疾患・廃用症候群の患者様に対し365日積極的にリハビリテーションを実施
- ・在宅復帰・職場復帰に向け、屋外訓練(電車やバスの公共交通機関の利用)やADL・IADL訓練も積極的に実施
- ・商店街やスーパーでの買い物訓練、調理訓練や洗濯動作訓練など実際の動作を取り入れている
- ・家屋評価を行い、在宅サービス担当者とともに住宅改修・福祉用具選定・サービス選定などにも積極的に
関わっている
- ・約6割が脳血管疾患、約3割が運動器疾患の患者様 在宅復帰率80%以上



外来リハビリテーション

- ・入院から継続した退院後のリハビリテーションを実施。・主に運動器疾患は外来のみの対応も行っている。



介護保険 短時間型通所リハビリテーション・訪問リハビリテーション

- ・病院内で通所リハビリテーションを実施。・対象者様の目標・課題に合わせ、個別でのPT・OTや自主訓練を行う。
- ・在宅の環境・利用者様の個々の状況に合わせて目標を設定。実際の生活に沿った練習を実施している。

★ロボット等リハビリテーション機器★

新しい分野のリハビリテーションとともに新たな効果の期待・幅広いサービス提供を目指しています。

TOYOTA ウェルウォーク(2018年6月導入)



下肢麻痺患者の
リハビリテーション支援
を目的としたロボット
運動学習理論にもとづき
さまざまな支援機能
(フィードバック・難易度・
量)を備えている。

重度患者様にも使用可能であり、初期より歩行が可能
癖が少なく合理的な歩行現実が可能。
補助しすぎない練習が行える。

フランスベッド L300Go(2024年4月導入)



中枢神経障害による下垂足・尖足患者様の
腓骨神経を電気刺激し歩行を改善

効果:廃用性萎縮の予防・制御、局所血流の
増加、筋再教育、関節可動域の維持・増加



IVESプラス(2021年3月導入)

脳卒中などによる四肢麻痺のリハビリ
テーション支援を目的とした電気刺激装置
筋収縮を感知し、麻痺をした筋肉に電気
刺激を行い筋収縮の増強・補助が可能と
なり、動作の獲得を推進

一緒に楽しく働きませんか？お気軽にお問い合わせください。
見学もお待ちしております。

